

令和4年7月定例記者会見

令和4年7月1日(金)午前11時～

<主な発表項目>

予想より早い梅雨明けであり、毎日暑い日が続き、3年ぶりに開催される消防操法大会の練習もなかなか大変のようである。県内の新型コロナウイルスの感染者数は、低い安定の状況が続いており、なかなかゼロにならない。

そんな中、みんなが楽しみにしていた「庄川観光祭」と「となみ夜高まつり」が関係者のご尽力で3年ぶりに開催されたほか、「頼成の森 花しょうぶ祭り」も概ね天候にも恵まれ、多くの来園者で賑わい優美な花を楽しんでいただいた。今年は、花が少し遅かったので、祭り期間を過ぎても十分楽しめた。イベントへの来場者はコロナ前にかかり戻ってきている。

コロナ禍の中であっても、感染対策を適切に講じつつ、今後も、社会経済活動もしっかりと進めていく「ウィズ・コロナ」の取組みを進めてまいりたい。

また、先月19日(日)、20日(月)に発生した能登地方を震源とする地震や、同じく20日(月)に砺波市の平野部においてクマが出没し、市民がケガをする など人身被害もあった。想定しない出来事も発生しており、あらためて防災対策・連絡体制を確認するとともに、市民の皆さんがいち早く情報が収集できるように情報発信し、情報を得るための手段を周知していきたい。

○ 今後のイベントについて

例年8月中旬に砺波チューリップ公園実施している「サマーフェスティバル」は実施に向けて準備を進めていく予定。

9月3日(土)4日(日)、3年に1度開催している、企業や団体が砺波市の産業製品・技術・特産品などを展示する「となみ産業フェア・パワー博2022」を砺波市文化会館を中心に実施する。

「庄川水まつり」は、昨年同様、10月23日(日)に開催することが決定している。いずれも詳細が決まれば、改めてお知らせする。

○ 新型コロナワクチン接種事業について

<記者発表資料のとおり>

○ 7月補正予算案等の概要について

<記者発表資料のとおり>